

中国都市住民の栄養状況に対する家計収入の影響(要旨)

北京理工大学経営・経済学院

王懷豫、邵茜茜、王巧瑜、高雲飛、郭逸航

栄養は人口の健康と社会的資本の基礎であり、社会的・経済的発展にとって非常に重要である。本研究では、2011年の中国健康栄養調査(CHNS)のデータに基づき、都市住民の栄養摂取に及ぼす世帯収入の影響を調査することを試みた。栄養摂取量の分布における多様な影響を明らかにするために、分位点回帰分析を適用した。その結果、都市住民のカロリー摂取量に有意差があることが示された。カロリー摂取量に対する世帯所得の影響は、分位数が高い場合よりも低い場合の方が大きい。世帯年齢構成と市場(いちば)への近接性も、都市住民のカロリー摂取量に有意な影響を及ぼしている。栄養介入はグループごとに調整されるべきであることが示唆される。中国の都市住民の栄養状態を改善するために、食事指導の有効性を高めるべきである。

キーワード: カロリー摂取量; 世帯収入; 分位点回帰; 都市住民